

2月2日（木曜日）に、大川合同庁舎で平成28年度（第2回）東讃地区健康危機管理連絡協議会ワーキングを開催しました。

関係者18名が集い、今年度を実施した事業の振り返りや東讃地域災害医療活動マニュアルを確認しました。管内各市町からは、医療救護体制の取組み状況や課題について説明がありました。

また、新型インフルエンザ発生時の対応として、管内医療機関等に照会した医療提供体制のアンケート結果や、各機関で実施した訓練（さぬき市民病院：新型インフルエンザ等感染対策総合訓練、大川広域消防：新型インフルエンザ防護服着脱訓練）等について報告がありました。

協議会やワーキング、訓練等を通じて関係機関の連携が深まっています。

